第21回 公益社団法人 船橋歯科医師会 市民公開講座

歯周病と糖尿病・認知症

―お口から始まる健康長寿―



参加無料

定員200名（先着順）

講師

慶應義塾大学 医学部
歯科・口腔外科学教室
教授 **森川 暁** 先生

日時

令和8年
11月29日（日）
14:00～15:30
（開場13:30）

会場

船橋市民文化創造館
きららホール
船橋市本町1-13-1 FACEビル6F
JR船橋駅より徒歩2分

お問い合わせ

事前にお電話または
Webよりお申込みください
047-424-4855
船橋歯科医師会事務局

参加申込はこちら

スマートフォンのカメラで読み取ってお申し込みください。

主催
・公益社団法人 船橋歯科医師会

後援
・船橋市
・ふなばし健やかプラン21市民運動推進会議

公益社団法人 船橋歯科医師会 第21回市民公開講座

歯周病と糖尿病・認知症

― お口から始まる健康長寿 ―

講師：森川 暁（慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室 教授）

抄 録

歯周病は、成人の多くが罹患している最も身近な病気のひとつですが、その本体は炎症によって歯の周りの骨がなくなっていく疾患です。歯周病が歯を失う原因になるだけではなく、歯肉の慢性的な炎症や歯周ポケットの細菌が、全身の健康に影響することが明らかになってきました。

中でも糖尿病との関係は双方向で、歯周病の治療によって血糖値（HbA1c）が改善することが示されています。さらに近年は「口と脳」のつながり、すなわち**認知症との関連**を示す研究が世界的に蓄積しつつあります。

加えて、高齢者では命に関わる誤嚥性肺炎や、心臓・血管の病気との関連も報告されています。また、**骨粗鬆症やがんの治療で用いられるお薬**と、顎の骨・お口の状態との関わりについても触れ、歯科と医科の連携の重要性についてもお話しします。

本講演では、これらを**専門用語に頼らずやさしく**ご紹介し、毎日のお手入れと、かかりつけ歯科医院での定期的な管理という、今日から始められる予防のかたちをお伝えします。お口の健康を守ることが、健康長寿への確かな一歩になります。